



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

News Letter Express



VOL.51

2018年3月

目次	P
第6回まちづくり活動発表会	1
しみんのちから登録団体紹介	1
新春子どもまつり2018ほか	2
まちづくり大学で市民団体交流会ほか	3
平成30年度熟年大学一般公開講座募集ほか	4
さやま手つなぎマルシエ池の駅	5
情報ステーション	6

第6回まちづくり活動発表会開催

2月3日（土）SAYAKAホール大会議室でまちづくり活動発表会が開催されました。今年度は「しみんのちから」登録団体の中から「さやま未来プランナー」「大阪狭山市婦人会」「傾聴さやま」の3団体の活動に対して表彰させていただきました。この3団体からはそれぞれの活動を発表いただき、その後3つのグループに分かれてグループワークをしました。グループワークはそれぞれの団体についての思いなど話されていました。若いメンバーの未来プランナーは、他の団体からも協力を要請の期待が大きく大人気でした。



受賞された皆さんとセンター所長（右端）



「しみんのちから」登録団体NO.341「Let'sチェンジ隊」



「子育てママの新しいわたし」という「きらっとぴあ」のセミナーで集ったのをきっかけに発足した「Let'sチェンジ隊」。何か地域のためにできる事はないかという思いから子ども服交換会が始まって4年。年々開催の規模が大きくなっています。開催準備のミーティングでママ同士の交流を楽しんだり、子ども服交換会を通してエコ活動や子育て世代の方のお手伝いをしてい

ます。今年も11月23日に市立公民館で開催を予定しています。一緒に活動するメンバーも募集しています。

問合せ：（村上）E-mail : chisachisa0727@gmail.com

陶器山の自然



おしどり

情報提供
あまの街道と
陶器山の自然を守る会

新春こどもまつり2018



鼓の演奏・体験（大阪狭山桜太鼓）、その後ミュージックベルの演奏・体験（ぷちフルール）が続き、こども達のフラダンス（カマカニフラススタジオブルメリアケイキ

市立公民館で1月7日（日）に新春こどもまつりが開催されました。10時からスタート、2階多目的室ではお琴の演奏（ドレミファこども琴クラブ）、和太

クラス）とKids Hip Hop Dance（NPO法人大阪狭山スポーツクラブ）の披露もありました。玄関フロア&野外エントランスでは各団体の模擬店が出店し美味そうな匂いが漂っていました。3階の大集会室では風車・タオルのワンちゃん・木の車（メンズボランティア狭山）、おりがみ体験（さやまおりがみ倶楽部）、あてもの・射的・魚釣り（大阪狭山市レクリエーション協会）、ヨーヨー釣り・あてもの（NPO法人ワークレッシュ）、オリジナルイラスト・似顔絵（カゼイヌ）、くじびき・スライム（サンサンクラブ）、ストーリー工作（工作の達人）など、その場で体験ができる楽しい催しでした。今回この行事に参加の団体は24団体で来場者は4,559名でした。

さやまラウンド第21回講演会 ～暮らしやすさはみんなで作る～

狭山中校区まちづくり円卓会議（さやまラウンド）では1月20日（土）にSAYAKAホール大会議室にて、「暮らしやすさはみんなで作る」と題して講演会を開催しました。

講師は龍谷大学政策学部准教授 深尾昌峰さんです。深尾さんは京都NPOセンターの設立や京都コミュニティ放送局の立ち上げに参画し、現在京都地域創造基金の理事長。

市民による公益活動の総合的な支援を展開し、2010年から龍谷大学法学部の准教授に就任した社会起業家です。

祇園祭りごみ減量対策にも取り組み、4年目になります。お話は狭山池まつりなどにも活用ができる内容でした。

参加者は約60名、校区内74%、校区外26%でした。



傾聴ボランティア養成講座始まる



2月8日（木）と22日（木）の2日間、市立公民館で「傾聴さやま」主催の傾聴ボランティア養成講座が開催されました。「傾聴さやま」は2010年に大阪狭山市社会福祉協議会主催の養成講座を修了したメンバー12名で立ち上げました。現在会員が47名で、施設や個人宅へ年間600回ほど訪問して、クライアントの話を聞いています。ニーズが多く、会員の増強が必要なので、養成講座を実施しています。講師も会員の方が担当され、「傾聴」とはなにか、また、その魅力などを分かりやすく説明されていました。受講者は30名ほどで、この2日間の受講後、さらに3月8日（木）に、3回目の講習をさつき荘

で、認知症サポート養成講座として実施し、認知症の人のための傾聴を勉強します。

まちづくり大学で市民活動団体交流会



1月20日SAYAKAホール大会議室で4つの団体との交流会をまちづくり大学の授業として行いました。出席の団体は「子育て支援センター（ぼっぼえん）」「障害者通所施設 たんぼぼの丘」「まちづくり研究会」

「プルトップ部会」で、それぞれの団体の活動の内容を紹介いただきました。当日参加者は28名でした。参加者はそれぞれの団体の活動に興味を持っていただけたと思います。

第13期まちづくり大学31名が修了式



第13期まちづくり大学の修了式が1月27日（日）におこなわれました。A・B・C各講座で31名の方が古川市長より修了証書を授与されました。そのあと市長より「修了生の皆さんがこれからどうまちづくりと

関わっていくか、どのような目的・目標を自分なりに設定して行動を起こすかが大切です。新たな行動を起こそうと思っている方については自分の目標をしっかりとって頂きたい」との祝辞がありました。また、修了生代表の花田さんからは「この講座でいろいろな事を学び、大阪狭山市を多岐にわたる視点から見つめることが出来たと実感している。今回の学びを更に深め、未来の大阪狭山市のために活かしていきたい」との答辞がありました。

ホンダ学園の見学とまち歩き

2月14日（水）、さやか観光会の「校内見学&ホンダ学園で昼食をいただく」が開催されました。約30名の参加者は、公民館前に集合後ホンダ学園まで歩き、学園の説明を聞いたあと授業中の実習場を見学しました。実習場と教室が向かい合わせに作られているなど、学習しやすい環境が整えられています。現在420名ほどの生徒が学んでいるとのことで、見学した時にも熱心に実習する生徒たちの姿がありました。見学のあと学生食堂でランチをいただいて、ホンダ学園を後にしました。

帰りは、正法寺、茱萸木八幡宮、玄昌法師地藏尊、塞の神などを訪ねながら、三津屋緑道を通り、牛滝地藏尊で解散しました。それぞれの場所で、さやま観光会のスタッフの楽しく興味深い説明があり、参加者も「普段何気なく通っていると気がつかないけれど、説明してもらってよくわかったし、楽しかった」という感想を述べられていました。穏やかな暖かい日で、皆さん見学とウォーキングを満喫されていました。



平成30年度 熟年大学 一般教養公開講座 募集

この公開講座は、熟年大学の一般教養科目を公開講座として、広く熟年市民に受講していただく為に一般募集するものです。

大阪狭山市民に限らず近隣の市民の方も受講できます。

- 期間と回数： 公開講座は5月から平成31年3月まで（8月を除く）毎月1回
- 受講料：年間5,000円
- 講座会場：SAYAKAホール 2階大ホール
- 募集人数：250名
- お申し込み：指定の振込用紙に記載の上受講料を振

り込んでください。

- 申込み締切：3月20日（火曜日）
- 問合せ先：大阪狭山市熟年いきいき事業実行委員会（市役所南館） 電話：072-366-8899



第1回チラシ大賞表彰式と第15回団体交流会

市民活動支援センターでは「チラシ大賞」応募作品を募集していましたが、1月末までにまとめた結果、57点の応募がありました。今後、審査員（帝塚山学院大学小幡信准教授等）の審査を経て優秀作品を選定し、3月10日に表彰式を開催します。また2部で第15回団体交流会をあわせて開催します。

- 第1部 「第1回チラシ大賞」表彰式
と き：平成30年3月10日（土）
午後1時30分～2時10分
ところ：SAYAKAホール 大会議室（2階）
- 第2部 「第15回団体交流会」
1部終了後午後2時15分～4時15分
発表団体：・狭山池まつり実行委員会
/クリーンアクション部会

- ・大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル Smile Smile
- ・NPO法人南大阪サポートネット（ひきこもり支援）

の3団体です。

- *いろいろな団体の皆さんと交流する中で新しい発見・情報を得ることができます。
- どなたでも参加できます。
- *チラシ大賞の選考結果は3月10日に発表されます。



平成30年度市民公益活動促進補助金申請受付中

2月4日（日）午前10時から市役所南館講堂において、平成30年度市民公益活動促進補助金説明会を開催しました。当日の参加団体は5団体でした。市民アンケートから選出された活動テーマに即した活動に対して補助する「自立促進部門テーマ型」等についての説明を行いました。

「テーマ型」は平成30年度より新設されたものです。申請受付期間は3月9日（金）までで、詳細については、市役所市民協働推進グループ、市民活動支援センター等にある「応募の手引き」をご確認ください。「応募の手引き」は大阪狭山市のホームページからもダウンロードできます。

また、平成29年度の実績報告及び平成30年度の公開プレゼンテーションは4月15日（日）に市役所南館講堂で開催されます。



さやま手つなぎマルシェ池の駅



池の駅プロジェクトは3月11日(日) 10:00~16:00までSAYAKAホール1階の展示ホールで出店&ワークショップを開きます。

出店される団体は①tricotер・Glitter glass ② needle works me ③niconico mark ④亜登里絵 ⑤ペーパームーン ⑥袖琉海-ゆりみ ⑦E-store ⑧Round U&maki.handmage ⑨ねぎぼうず ⑩To-Villa ⑪petit broderie ⑫west garden ⑬あったかアルバム忙しい人の写真整理&アルバム作り『灯和~towa~』 ⑭hirota mikako X t otty X Lapis Ocean ⑮クラフトハウスWS ⑯STUDIO KIDS WORKS-JOY です。

- 問合せ：岡田 (080-6187-0597) (平日10時~5時)
- E-mail: : tetsunagi.marche@gmail.com
- ホームページ : <http://ikenoeiki.wix.com/sayamaike>

第8回 南中円卓会議 陶器山元気ウォーキング

NPO法人 南中円卓会議では陶器山元気ウォーキングを開催します。

- 開催日：平成30年3月24日(土)
小雨決行、荒天延期(予備日：3月25日)
- 集合・解散：大阪狭山市立南第二小学校
- 集合時間：午前9時(受付：8時30分から)
- 参加料：大人200円/人、小・中・高生100円/人
小学生未満：無料
- スタート 9時30分 フルコース (約6.6Km)
9時40分 ハーフコース (約4.3Km)
9時40分 ミニコース (約2.7Km)
- イベント：11時~12時 抽選会 豚汁炊き出し
南中ブラスバンド演奏・血圧測定

●参加申込み方法：

- ①自治会館、各自治会のポストの利用
 - ②ハーティー地階「サロンみらい」備え付けポスト
 - ③ウォーキング会場にて
- 問合せ先：南中円卓会議 「サロンみらい」
TEL/FAX：072-368-1616



ご狭山オリジナル創作講談で初お披露目。

大阪狭山市の歴史を地域活性につなげる市民企画で初演 ご当地創作講談「狭山藩ZERO代 北条氏規」が開催されます。

地元大阪狭山の歴史にスポットを当て、私たちの住む町をもっと知り、地域活性につなげようという熱い心を主催者は語っています。

◎公演プログラム

- ★古典講談 旭堂小南陵
- ★古典落語 露の眞
- ★創作講談 狭山藩の礎 北条氏規 旭堂小南陵
- ★中入り おもしろトークショー 大谷邦郎&谷上恵子
- ★新作講談 姥ケ懐 旭堂小南陵

- と き：平成30年3月4日(日) 開演 午後2時~(開場午後1時30分)
- と ころ：SAYAKAホール 小ホール
- 参加費：1000円(前売り)
- チケット販売：SAYAKAホールチケットカウンター
- 問合せ：今村 smile.i.sophia@gamil.com



ボランティアしたい人
ボランティアを求めている人は当センター
まで

情報ステーション



市民公益活動促進基金に寄付を ～公益活動を広げるための市民と市の協働～

市民公益活動促進基金は、市民と市が協働し市民の公益活動を支援するための資金を積み立てる制度です。この基金は、市民や事業者などから寄せられた寄付金と同額を市も積み立てる「マッチング・ギフト方式」を取り入れています。市民の皆さんからいただいた寄付金と同額を市が上積みすることで、寄付金の2倍の額が基金に積み立てられます。

積み立てた基金は、福祉の増進、環境の保全、青少年健全育成、文化芸術の振興、国際交流など、地域課題を解決するために市民公益活動団体が実施するさまざまな社会貢献活動に対する補助金の財源として活用しています。市民公益活動を育成・支援する基金に寄付をお寄せください。基金に寄付をすると、所得税と市民税が一定の限度額まで控除されます。

基金の詳細や補助対象事業の内容は、市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ】

市民協働推進グループ
☎072-366-0011 (代)



支援センターで ミニワークショップを開催します

「親子で広告ちらしカゴ！」
広告チラシでカゴをつくり、
おしゃれなクラフトでアレン
ジ！親子で楽しんでみてはいか
がでしょうか。



- ・3月23日(金) 午後2時～3時30分まで
- ・参加費：100円
- ・問合せ：当センターまで (☎072-366-4664)



VICグループのメールアドレス がかわりました。

従来：vic@osakasayama-vc.jp



新：vic@osakasayama-sc.jp

大阪狭山市市民活動支援センター

News Letter Express

発行責任者：氏川 誠

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

☎・Fax：072-366-4664

E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp

HP:http://osakasayama-sc.jp/

VIC・E-mail：vic@osakasayama-sc.jp



編集後記

寒かった冬にも終わりが見えはじめ、やっと暖かい日差しの感じられる日も多かった今日この頃です…と、書き出していいのでしょうか。このニュースレターは3月号ですから、皆さまのお目に留まるのは3月初めでしょう。関西では例年であれば、立春から3月の初旬まで寒さの揺り戻しもありながら徐々に春めいてくるはずですが、今年の寒さは「まだ寒いけれど、春はすぐそこだ」という、立春過ぎに抱く楽観的な気分を打ち消すのに十分です。この原稿を書いている今も、北陸地方の大雪被害が伝えられ、大阪も例年になく寒さが続いています。どうも、最近気候が荒々しくなっているようです。雨が降れば大雨被害、雪は大雪被害、ひと冬に何度も「数年に一度」の寒波がやってくる…。

気候と同様、世の中にも荒々しい空気が蔓延していて、ちょっとしたことが大きな事件に発展したり、自分の価値観に合わないものは排除しようという不寛容さが感じられたりします。気候の変化が極端になっているように、人々の感情も極端に振れているようです。自分の価値観に合わないことこそ、春の陽のように穏やかな気分で一度受け止めてみるように心がけたいものです。自戒を込めて。(N)